

生活指導部だより 第5号

令和8年2月27日(金)発行
東京都立村山特別支援学校
校長 阿部 智子
主幹教諭 屋代 里奈

今号では、1月・2月避難訓練、セーフティ教室、不審者対応訓練、部活動の様子について御紹介します。

【1月・2月避難訓練】

○1月避難訓練（Jアラート）

1月15日(木)に、隣国からのミサイル発射を知らせるJアラートが国から発令されたことを想定した避難訓練を実施しました。校舎内の窓ガラスから離れた廊下に避難することを基本とし、安全の確認ができるまで身を守る避難行動を取りました。いざという時に、各自の活動場所等に応じて、迅速に避難できるようにしていきます。

○2月避難訓練（火災）

2月10日(火)に、1階厨房から出火したことを想定した避難訓練を実施しました。今回は、防火扉と防火シャッターを閉める訓練も行い、当日は外スロープの一部に凍結が見られたため、校舎内スロープから避難しました。児童・生徒は教員の指示に従い、ハンカチで口を覆うなどの行動を取りながら、外スロープ前広場に避難しました。



【セーフティ教室】

1月21日(水)に、B・Cグループの児童・生徒を対象に、セーフティ教室を実施しました。東大和警察署のスクールサポーターに御指導いただき、小学部は「不審者の対応について」、中学部・高等部は「SNS・インターネット利用で注意すること」について学習しました。



【不審者対応訓練】

2月18日(水)に、本校に不審者が侵入したことを想定し、不審者対応訓練を実施しました。放送等で不審者侵入の知らせを受け、児童・生徒は、施錠して暗くした教室内で静かに身を守る行動を取り、教職員は、学校110番ボタンで警察への通報とともに、さすまたを使用した不審者対応を行いました。東大和警察署のスクールサポーターに御指導いただき、不審者侵入時の対応などについて確認することができました。



【部活動（パラスポーツ部）】

2月15日(土)に、駒沢オリンピック公園総合運動場の体育館で行われた東京都肢体不自由特別支援学校ハンドサッカー大会に参加しました。今大会は、総勢19校、18チームの出場があり、「雷神リーグ」と「風神リーグ」の2リーグに分かれて優勝を競いました。本校は「雷神リーグ」に出場し、城南特別支援学校、光明学園Aチームと対戦して2勝0敗で1位通過、決勝戦は花畑学園に15対13で勝利し、念願の初優勝を果たすことができました。昨年は2敗し、悔し涙を流した生徒たちでしたが、今年は素晴らしいチームワークで勝利をつかみ取り、笑顔で大会を終えることができました。



表彰式



最優秀選手賞



得点王



村山フェニックス 優勝!